

オレアビータ・メロングリソディン・AC-11

媒体名	健康産業新聞	掲載日	2015年1月28日
タイトル	総合医療		
<div data-bbox="411 707 1058 763" data-label="Section-Header"><h2>『OleaVita (オレアビータ)』など好調</h2></div> <div data-bbox="411 768 775 931" data-label="Text"><p>(株)ニュートリション・アクト(東京都港区、☎03-5475-7313)では、昨年上市した新素材『OleaVita (オレアビータ)』をはじめ、特許素材の『メロングリソディン』『AC-11』などが好調に推移している。</p></div> <div data-bbox="411 934 777 1489" data-label="Text"><p>『OleaVita』は、オリーブ葉から見出したミトコンドリアを増殖・活性化する成分を新たに抽出し、規格化したオリーブ葉エキス素材。06年にフランス・ルイバスツール大学で行われた研究をもとに、400種類以上の植物エキスをスクリーニングした結果、オリーブ葉に含まれる成分が細胞表面にある受容体TGR5を強力に刺激する活性成分として開発。機能性評価として、体脂肪量の減少、筋肉量(除脂肪体重)の増加のほか、血糖低下作用、抗酸化作用などを確認済み。ダイエットや、アンチエイジング、ロコモ対策、運動能力向上、抗疲労作用などを訴求したサプリメントやドリンク、菓子類など幅広い用途に提案しており、「引き合いは増えている」という。</p></div> <div data-bbox="411 1491 777 1794" data-label="Text"><p>一方、『メロングリソディン』は、南フランス・アヴィニョン地方で栽培されている、ヴォークルシアン種を特別に品種改良したメロンから抽出した抗酸化酵素(SOD)を、小麦抽出物であるグリアディンでコーティングした特許素材。細胞内のSOD、グルタチオンペルオキシダーゼ、カタラーゼといった抗酸化酵素を誘導し、体内の抗酸化能を相対的に高める作用を</p></div> <div data-bbox="815 781 1150 819" data-label="Section-Header"><h3>ニュートリション・アクト</h3></div> <div data-bbox="807 840 1158 1025" data-label="Image"></div> <div data-bbox="805 1034 1168 1319" data-label="Text"><p>特長とし、「抗酸化酵素の誘導」「DNA保護作用」「紫外線に対する保護作用」「ミトコンドリア機能低下抑制作用」など豊富なエビデンスも強みだ。国内では、エステや会員向け販売等の訪販ルートで引き合いが増えているという。海外では、世界30ヵ国以上に採用実績があり、特に医療分野や美容クリニックなどで採用されるケースが多いという。</p></div> <div data-bbox="805 1323 1171 1760" data-label="Text"><p>また、キャットクロー抽出物『AC-11(エーシーイレブン)』は、キャットクローの樹皮から薬剤を使用せず熱水で抽出したエキス。LUND大学 細胞・分子生物学元教授(現名誉教授)のDr. Ronald Pero(ドクター ロナルド ペロ)氏による30年以上の研究を基に、体内のDNA修復能力を促進する新しい機能性成分CAE Sを高濃度に分画した機能性素材として開発された(US製法特許)。「DNA修復促進作用」「Ⅲ型コラーゲン生成促進作用」などが確認されており、内外美容素材として、食品だけでなく化粧品用途でも引き合いが多いという。</p></div>			